

2024年5月29日

## 2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第3回 5月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年及び平年を上回った。

前年	2023年5月23日	(7点の平均)	9.6 個/m <sup>3</sup>
前回	2024年4月30日	(7点の平均)	34.3 個/m <sup>3</sup>
今回	2024年5月17日	(7点の平均)	58.8 個/m <sup>3</sup>
※5月下旬の平年値			45.2 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年及び平年を上回った。

前年	2023年5月23日	(7点の平均)	2.4 尾/m <sup>3</sup>
前回	2024年4月30日	(7点の平均)	2.1 尾/m <sup>3</sup>
今回	2024年5月17日	(7点の平均)	11.5 尾/m <sup>3</sup>
※5月下旬の平年値			5.9 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

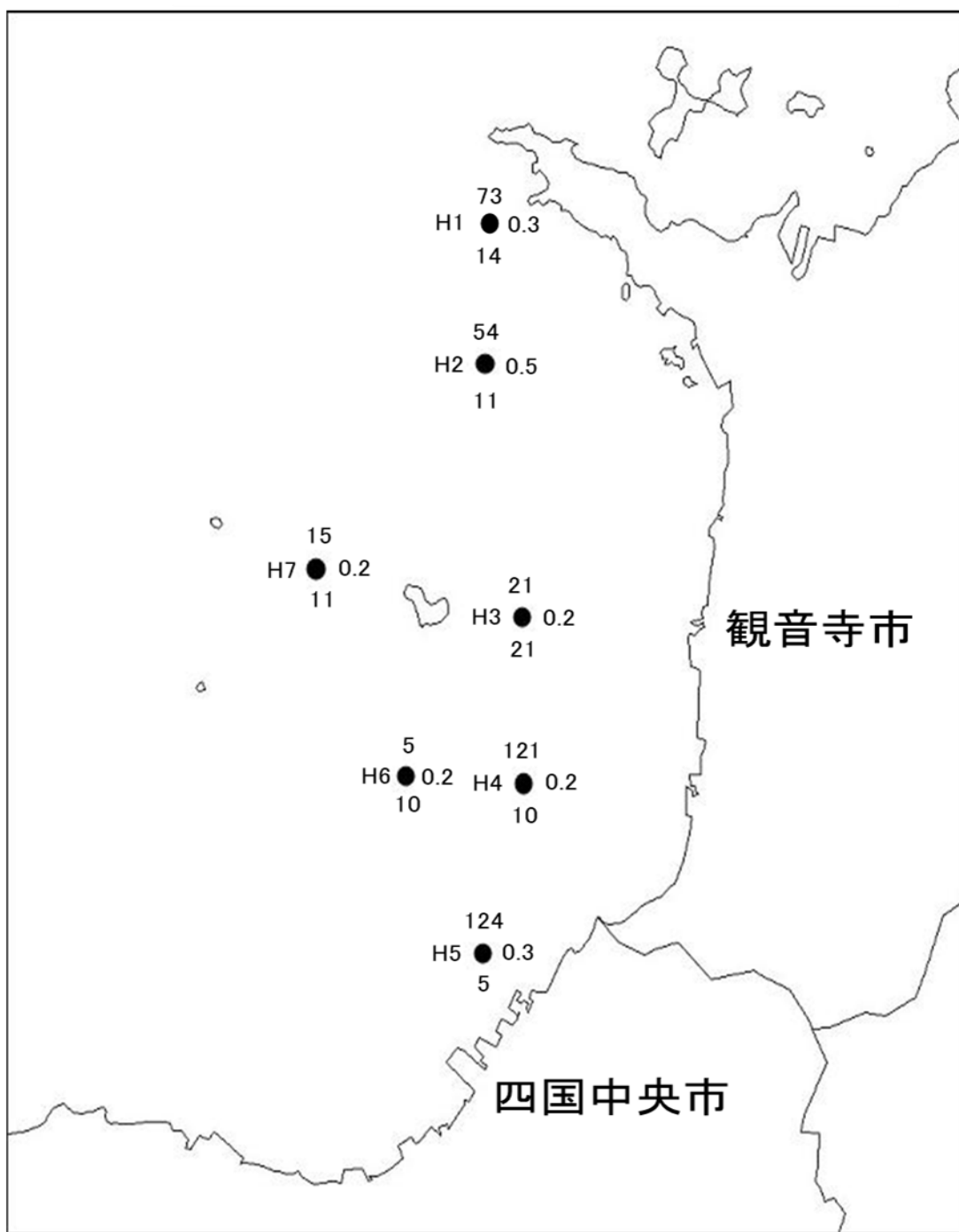
プランクトンは、H3,H6,H7で夜光虫(ノクチルカ)が優占した。  
その他の定点では、カタクチイワシの主要な餌となるカイアシ類が優占した。  
カイアシ類量は、前年を下回ったものの、平年は上回った。

### ○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を上回った。

次回の調査は6月4日(火)に実施予定

### カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/5/17)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

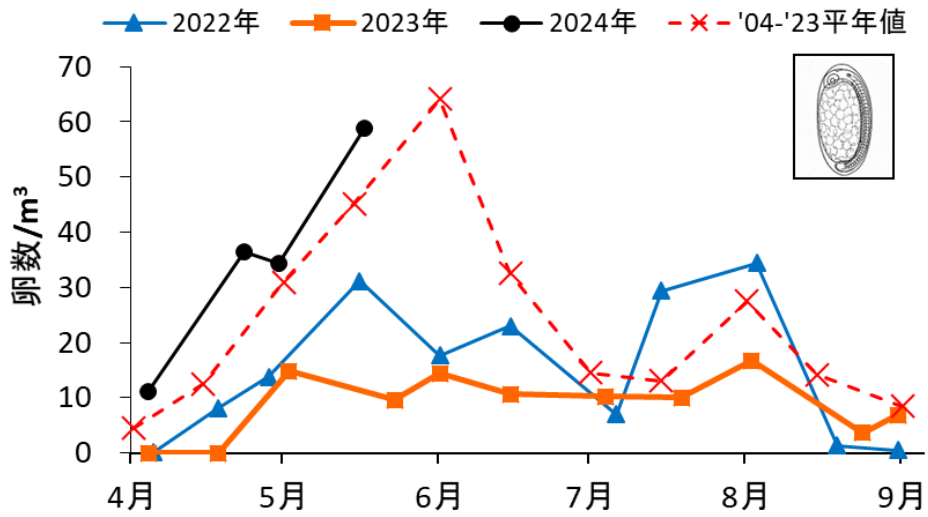


図. カタクチイワシ卵数の推移

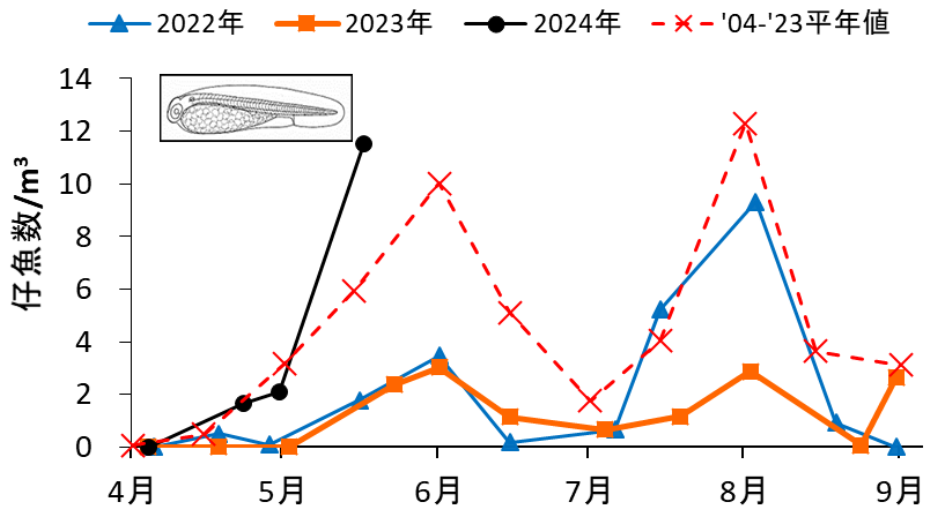


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

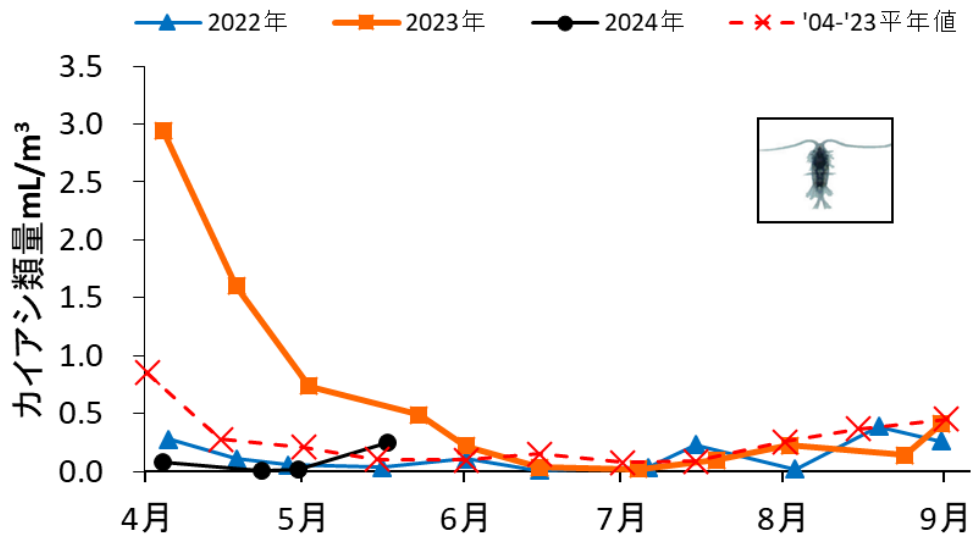


図. カイアシ類量の推移

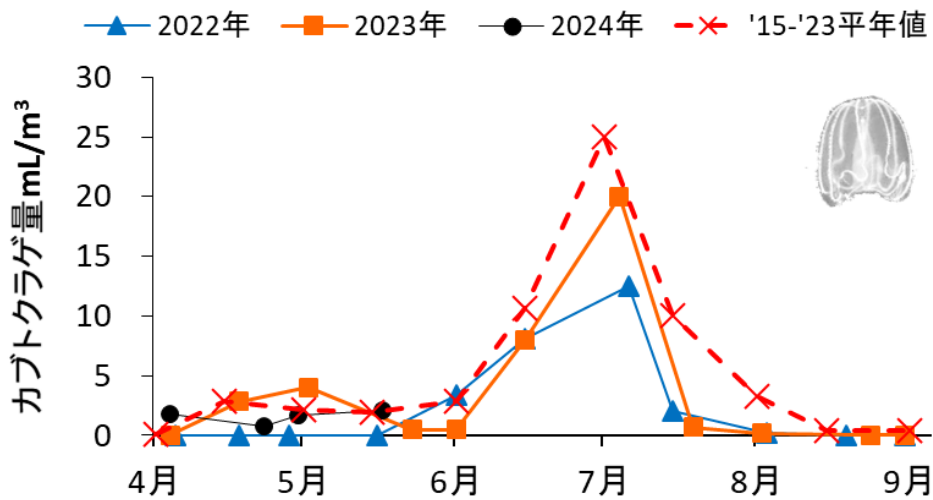


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。  
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。  
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(3回目)

調査日: 2024/5/17

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	17.8	156	0	7	29	0	3
H2	20	17.3	120	0	11	24	0	4
H3	20	16.8	42	0	1	42	0	2
H4	20	16.7	286	0	8	23	0	2
H5	20	17.5	277	0	13	11	0	0
H6	20	16.7	10	0	7	22	0	4
H7	20	17.2	28	0	10	20	0	5
平均		17.1	131	0	8	24	0	3

※卵稚仔数は採集数を示す。